

たくようだより



# たくよう

令和2年4月

No.81

春号

障害者支援施設  
就労継続支援B型事業所

新葉学園

発行者 社会福祉法人 拓洋会

相談支援事業所

しんよう

薩摩川内市樋脇町塔之原 4020

介護サービス包括型  
共同生活援助事業所

第1拓洋ホーム

TEL: 0996-37-2861 FAX: 0996-37-2981

<http://takuyoukai.w.kobira.co.jp/>



## 所感

園長 高橋 洋治

令和最初の正月を迎え、今年も「やるぞー」と新年度に向けた計画策定を考えている時期に新型コロナウイルス問題。七月開幕の東京オリンピックで国内が明るく、活気のある年になる筈が延期となり、各種行事も中止。世界的に大変影響のある事態である。

法人としては前年度計画した事業計画はすべて実施出来た。令和二年度もコロナ問題はあるがプラス思考で考えていきたい。利用者さんに対しては安心、安全な環境整備。職員の皆さんには働き方改革に伴う処遇改善、働きやすい環境づくり、地域との共生、家族会の方々の不安除去などを含め、令和二年度も利用者、職員共に前向きに明るく前進したいものである。

# 家族会・クリスマス会



◀ Happy Merry Christmas (#^^#) ☆シ



▲ドキドキ・・・(°Д°;) )



▲★☆☆幻想的な紙芝居にうっとり☆☆★

生活支援員 池田 俊彦

利用者の皆さんが楽しみにしていた一年最後の行事「クリスマス忘年会」を去る十二月十四日に開催しました。今回の催しは、二組のゲストによる余興と運試し「お楽しみ抽選会」。まずは「マジシャンズクラブ・スマイル」の皆様によりマジックショーで幕開けとなり、入れ替わり立ち替わり「えっ!」と驚くようなマジックに誰もが大変驚いた表情をしていました。不思議な世界から抜け出す間もなく、利用者の皆が今まで見た事がないようなものをと考えると、今回お招きした「図書館

ボランティアあおぞら」様により「ブラックシアター」がスタートしました。室内のカーテンを閉め暗闇のなか青白く光る紙芝居に利用者の皆から「綺麗」「どうやって光っているのだろう」と新しい感動の体験を届ける事が出来た事に大変満足しました。ただやはり利用者の皆もステージに立ちたい、主役になりたいという思いはあるはず。事前にあおぞらの皆さんに協力を依頼し、トリを飾るコラボ作品「大きなかぶ」に出演させて頂く事が出来ました。おじいさん、おばあさん、まご、犬、猫、ねずみなどに扮した職員や利用者などが次々登場すると会場は大きな笑いに包まれ、そのま

まお楽しみ抽選会も笑顔で締めくくればと思うところでしたが、やはりサンタさんからのプレゼントが欲しい気持ちは皆同じで、ハズレた方々からは「あーあ・・・」とため息混じりの呟きも聞かれましたが、これも運。それでも「来年こそは良いことがあるさっ!」と耳へ届いた前向きな言葉に、これからの新たな未来への希望を感じました。寒さ厳しく師走で慌ただしい日々にも笑顔や喜びが降り積もるような施設づくりが出来ればと願い、一年に感謝したいと思えます。

利用者 宇都 美穂さん

十二月十四日にクリスマス忘年会がありました。今回も色々な出し物があり、普段見られない手品などを鑑賞出来て面白かったです。今回体育館で行われましたが、今後色々な催し物などを取り入れてほしいです。楽しい時間を過ごさせてもらい感謝しました。

## 施設入所 在園者外出

相談支援専門員兼 主任生活支援員

水谷 恵美子

去る一月二日、入所在園者の方々といちき串木野市方面に出掛けました。

令和になつて初めての正月を迎え、真冬とは思えない暖かな日差しが差す中、照島神社で初詣を行いました。

昼食はホテルアクシアくしきのにて、正月気分を味わえるよう特別メニューを注文し、普段と異なる雰囲気を感じる事が出来ました。帰りに市来ふれあい温泉センターに立ち寄り、皆で肩を並べ温泉に浸かりホッと一息。

入浴後は楽しみにしていたアイスクリームを食べて、在園者外出を締めくくりました。年々高齢化が進み、



外出が厳しい現状が目の前にありますが、少しでも季節感を味わい、楽しみのある生活を送りたいと思います。

利用者 山下 祥さん

一月二日、いちき串木野市の照島神社に初詣に行きました。海の近くであり、魚が泳いでいるのも見え、僕も泳ぎたかったけど寒いのでやめました。その後は、ご飯を食べたり温泉に入ったり楽しかったです。



▲煌びやかな料理で大満足

# 新成人を祝う会



利用者

市来 守羅さん

一月十日かごしま市で行われたしんせい人をいわう会にさんかしました。  
はじめてはかまを着てうれしかったけど、きんちようしました。式には学校をそつぎようしてから会つていない友だちもいて久しぶりにはなしをしたりいっしょに歌を歌うことが出来たのしかったです。  
二十歳になったのでこれからいろんなことが出来るようになります。



▲おめでとうございます！

利用者

前田 信玄さん

成人になりました。マルメをがんばりたいです。

利用者

前田 信玄さん

保護者

一月十日、鹿児島市民文化ホールで行われた「新成人を祝う会」に参加してきました。残念ながら諸々の都合により本人のみの参加となりましたが、とても楽しく過ごせたようです。自分で選んだ真新しいスーツを着て、嬉しさを全身で表していました。  
懐かしいお友達とも再会出来たようで、嬉しかった、楽しかったと言っていました。  
さて、いよいよ成人、大人です。自分の行動に責任が持てるよう、これからも頑張りたいと思います。



▲楽しくプレーが出来ました！！



▲初めてのポッチャ (^ ^)



# 鹿児島県遊技業協同組合 青年部より寄贈

利用者

諏訪 信行さん

いつも体力づくりでポッチャをしています。皆さんも楽しんでおります。そして今後もやりたいと思います。それから皆も心より楽しんでいきます。



▲狙いを定めて…

利用者

山崎 純代さん

去年の十二月にヤクルトのシール貼りの作業をしました。  
難しかったけど、最後まで頑張っていました。  
おわったらプレゼントにポッチャをもらいました。  
初めてやったら楽しかったです。  
テレビでしているのを見て楽しそうだと思っていたので、できて良かったです。



▲雨の中沢山の方が参加してくださいました



▲人気のカツカレーに思わずニコリ



▲お楽しみの抽選会

# 第三十一回新葉ふれあいウォーキング大会

2/22

生活支援員 高橋大輔

新葉学園の三大行事の一つである新葉ふれあいウォーキング大会を去る二月二十二日(土)に開催しました。当日は朝から生憎の雨。実施するか否か難しい判断を迫られました。しかし利用者の皆さんが楽しみにしている行事という事もあり、なんとか実施できないか協議を行いました、開始時間を遅らせる形で実施する事となりました。

小雨が降り足元が悪い中にも関わらず、地域の皆様や保護者もたくさん参加してくださいました。本当にありがとうございます。感謝の思いがこみ上げてきました。傘を手にしながらのウォーキングとなりましたが途中で晴れ間が射し、天気も回復してきました。歩き終えた後、利用者の皆さんから「楽しかった」との声が多く聞かれ、実施する事ができて良かったと思えました。



▲がんばりま〜す！

利用者 入木田 誠さん

二月二十二日、朝雨が降っていました。雨が降っていたので体育館に行きました。雨が止み始めたので、みんな二キロコースを歩きました。大会が出来て良かったです。来年は、晴れて欲しいなと思いました。

▲今回は2キロコースのみ!!



# グループホーム新年会

2/1

第一拓洋ホーム世話人 小野 安志

去る二月一日(土)に開催しました。例年は夏の暑気払いBBQと冬の忘年会または新年会を利用者さんとグループホーム職員との親睦を深める機会として実施しています。

当日はグループホーム利用者さんをはじめとして園長・グループホームスタッフ総勢五十一名が出席されました。ピザや稲荷寿司やもつ鍋などの美味しい料理で居酒屋での楽しい時間を和気あいあいと過ごしました。

利用者の高木さんの得意の物まねパフォーマンスも飛び出し大変盛り上がりしました。

グループホームに帰ってから利用者さんへ「どうでしたか」と訊ねると皆さん口々に「すごく楽しかった」とか「もつ鍋がおいしかった」とか「また楽しみにしています」などと笑顔で答えられました。

年末年始に色々な行事やイベントを取りやめになった中で新年会を開催して、利用者さんたちに喜んで貰えたことが何よりでした。



▲お鍋といなりずし月

令和元年度

一月十八日(土)～十九日(日)

# 家族並びに施設職員研修会

生活支援員 田代義信

## 「本人中心の支援のあり方」

冒頭に講師で東洋大学の社会学部社会福祉学科長・高山直樹氏が2016年に起きた津久井やまゆり園での悲惨な事件の話をされ、事件を起こした当事者の元職員も新任研修で私の講義を受けていたと聞き、一瞬愕然となった。「どの命にも軽い、重たいはない」「一人ひとりの身体に言葉は潜んでいる」と繰り返し話された。尊い命が奪われた津久井やまゆり園での事件が思い起こされると同時に、日頃の支援を見つめ直すきっかけとなった。障がいのある方への虐待や差別、偏見が社会全体としてなくなり、生き活きと生活ができるような社会になる様に、まずは自分達が人権尊重を常に意識した支援をしていかなければと感じる事であった。

## 「グループディスカッション」

各テーブルに別れテーマは自由

- Q: 施設の防犯対策についてどのような事を行っているか? (施設より)
- A: 防犯カメラ八台を設置し二十四時間体制で監視している。(施設より)
- Q: 親亡き後をどのように考えているか? (家族より)
- A: 元気なうちは自宅で面倒を見るつもりだが、将来的には入所を考えており月2回短期入所利用している。(家族より)
- Q: 各施設の家族会活動について知りたい。(家族より)
- A: 保護者の高齢化により家族会等参加が少なく、役員改選等必然的に若い自分に回ってくる。すでに何期も行っている状態。(家族より)
- A: 奉仕作業を行っている。終了後は利用者を交えて一緒に食事を食べている。(家族より)
- Q: 在園者に対するお盆や年末年始の外泊や外出はどのようになっているか? (施設より)
- A: 特にそのような事は行っていない。(施設より)
- A: 買い物や温泉を主として外出を行っている。(施設より)
- A: 小グループごとに旅行に出かけている。(施設より)
- Q: 預り金の残高報告はどのような手段で行っているか? (家族より)
- A: 年に4回、家族会や行事で来られた際に手渡し、もしくは発送して報告している。(施設より)
- ・将来的に後見人制度を活用したいが、メリット・デメリットもあり、どうしたものかと悩んでいる状況である。(家族より)

## 【家族として思う事】

吉野学園家族会・川内なすな園保護者会より三名の保護者から発表があり、現在に至るまでの生育歴の紹介、成長過程において苦労した事などの話をされ、家族の抱える悩み等について親としての思いがとても強く伝わり、自らも同じ家族を持つ者として共感し、保護者や利用者の方々が安心

できる環境を作っていく必要性を感じる内容であった。

## 【職員からのメッセージ】

川内自興園 主査支援員 兼サービスマネジメント責任者より  
施設紹介を含めた概要説明があり、ある障害者の声として、人間の究極の幸せは四つあるとの話があった。「人に愛されること」「人に褒められること」「人の役に立つこと」「人から必要とされること」です。どんな人でもこの四つのは幸せを感じ、自信にもなります。と話され共感する事であった。

## 【感想】

研修に参加して家族や各施設職員の思いや考えを聞く事が出来た。家族の方は自分達がいなくなつた後の事が一番心配で眠れなくなる事もあると話された。このような思いを受け止め、心配や不安が少しでも軽減できるように日々努めていかなければならぬと思う事であった。今回研修で学んだ事、感じた事を今後の支援に活かしていきたいと思う。二日間ありがとうございました。

令和元年度

# 施設内研修

第五回

令和二年一月十七日(金)

テーマ

「介護職員に必要なスキル」

・講師

有限会社かいご屋

管理者・サービスマネジメント

責任者 山邊 浩司様



▲声の掛け方や注意点の説明



▲研修の様子



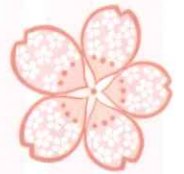
▲はいピース♪



▲司会は湯本さんと宇都さん！



3 / 26



利用者 吉留 悦子さん

三月二十六日、旧新葉学園で花見をする予定だったが、あいにくの雨で食堂で実施しました。お花見の弁当はおかずがたくさん入っていておいしかったです。カラオケはみんな上手に歌えてました。来年は天気に恵まれて園庭で満開の桜を見ながら弁当を食べ、楽しめたら良いです。

利用者 敷根 和子さん

花見は雨のため旧学園でできなくて残念でした。食堂で花見をしました。お弁当はとても豪華でおいしかったです。



▲「風の歌」を歌いました

## 令和二年度 ひわき会役員

会長	長野 五月	副会長	久米 一沙	書記	敷根 美保	福元 久和	村岡 智恵	体育係	宮原 光一	立野ほの香	レクリエーション係	菊池 貴志	陳内 唯	川元 初博	環境美化係	正岡 和成	上妻利江子	原 博美	松崎 美香	久保 雄志	山内 道春
----	-------	-----	-------	----	-------	-------	-------	-----	-------	-------	-----------	-------	------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------



# 活 動 風 景



成形



生地仕込み



冷却・仕上げ



包装・仕分け

## パン班

パン班は、利用者支援をはじめ品質管理、商品開発、販売施策、地域貢献を確立させるべく、利用者・職員が一体となって頑張っています。職員は、食品メーカーとして安全・安心・安定品質をお客様に届ける姿勢は無論のこと、利用者の安全と意識・技能の向上、そして楽しさ嬉しさを共有できる姿勢を日頃の業務遂行の両輪として行きたいと思っています。



部品の組み立て

## マルメ班

B型事業所マルメ班は主に車のモーター部品の組み立てを中心に取り組み、その他にも廃油処理剤や飲食店用割箸袋入れ、進物品の包装作業を行っています。又、年に数回外部就労（グラウンドゴルフ場、ホッケー場の整備）の作業にも取り組んでいます。

利用者の方は、毎日作業が有る事を楽しみに登園され協力して全ての作業を一生懸命されています。



ポッチャ



花壇作り

## 生活班

日々の体調管理を徹底し、定期的な受診やがん検診で早期発見に努めるなど、利用者の健康管理を行っています。高齢化が進んでいる現状では以前より受診する機会も増えており、体力づくり等健康維持に向けた取り組みも必須です。また、レクリエーションや買い物外出等楽しみのある生活に繋がるよう、利用者の要望に沿った支援を心掛けています。

令和2年度 【年間行事計画】 新葉学園

項目\月	4	5	6	7	8	9
園内行事					・夏季休暇	
会議	・幹部会議 (1) ・ケース閲覧 (2)(21) ・パンプロジェクト委員会 (3) ・運営委員会 (8) ・給食委員会 (14) ・職員会議 (15) ・グループホーム運営委員会 (15) ・第1回家族会 (中止)	・ケース閲覧 (7)(21) ・幹部会議 (8) ・給食委員会 (12) ・運営委員会 (13) ・ひわき会・施設内研修 (15) ・職員会議 (20) ・グループホーム運営委員会 (20) ・ハイツ会 (22) ・人権擁護委員会 (27)	・ケース閲覧 (2)(23) ・幹部会議 (3) ・パンプロジェクト委員会 (5) ・給食委員会 (9) ・運営委員会 (10) ・職員会議 (17) ・グループホーム運営委員会 (17) ・法人監査 ・理事会 ・評議員会	・ケース閲覧 (2)(21) ・幹部会議 (3) ・運営委員会 (8) ・給食委員会 (14) ・職員会議 (15) ・グループホーム運営委員会 (15) ・ハイツ会 (17) ・ひわき会・施設内研修 (22)	・ケース閲覧 (4)(20) ・幹部会議 (5) ・パンプロジェクト委員会 (7) ・給食委員会 (11) ・運営委員会 (11) ・職員会議 (19) ・グループホーム運営委員会 (19) ・人権擁護委員会 (26)	・幹部会議 (2) ・ケース閲覧 (3)(24) ・給食委員会 (8) ・運営委員会 (9) ・ひわき会・施設内研修 (11) ・職員会議 (16) ・グループホーム運営委員会 (16) ・ハイツ会 (18)
その他				・産駒川内市ふれあい障害者福祉大会		・施設職員親善ソフトボール大会 ・北輝地区ふれあいスポーツ大会
項目\月	10	11	12	1	2	3
園内行事	・しんよう秋まつり (31)		・拓洋会35周年式典 (12) ・大掃除 / 仕事納め (28) ・年末年始休暇 (12/29～1/3)	・年末年始休暇 (12/29～1/3) ・仕事始め (4)	・新葉ふれあいウォーキング大会 (27)	・花見
会議	・ケース閲覧 (2)(20) ・幹部会議 (2) ・パンプロジェクト委員会 (2) ・運営委員会 (7) ・給食委員会 (13) ・職員会議 (14) ・グループホーム運営委員会 (14) ・法人内部経理監査 ・理事会 ・評議員会	・幹部会議 (4) ・ケース閲覧 (5)(19) ・給食委員会 (10) ・運営委員会 (11) ・ひわき会・施設内研修 (13) ・職員会議 (18) ・グループホーム運営委員会 (18) ・ハイツ会 (20) ・人権擁護委員会 (25)	・幹部会議 (2) ・ケース閲覧 (3)(22) ・運営委員会 (4) ・パンプロジェクト委員会 (4) ・給食委員会 (8) ・職員会議 (9) ・グループホーム運営委員会 (9) ・第2回家族会 (12)	・幹部会議 (6) ・ケース閲覧 (7)(21) ・給食委員会 (12) ・運営委員会 (13) ・ひわき会・施設内研修 (15) ・家族並びに施設職員研修会 (16～17) ・職員会議 (20) ・グループホーム運営委員会 (20) ・ハイツ会 (22)	・幹部会議 (3) ・ケース閲覧 (4)(25) ・パンプロジェクト委員会 (5) ・給食委員会 (9) ・運営委員会 (10) ・職員会議 (17) ・グループホーム運営委員会 (17) ・理事会 ・評議員会 ・人権擁護委員会 (24)	・幹部会議 (3) ・ケース閲覧 (4)(23) ・給食委員会 (9) ・運営委員会 (10) ・ひわき会・施設内研修 (12) ・職員会議 (17) ・グループホーム運営委員会 (17) ・ハイツ会 (19) ・理事会 ・評議員会
その他	国民体育大会 かごしま国体 (10/3～13) 全国障害者スポーツ大会 かごしま大会 (10/24～26)		・新葉学園杯社会人バレーボール大会	・新成人を祝つ会 (8)		

※利用者慰安旅行は、利用者の希望により実施いたします。(時期未定)

新職員紹介

生活支援員 川島里菜

一月より生活支援員として入職しました川島里菜です。この仕事にやりがいと誇りを感じ日々働かせていただいております。利用者の皆様が安心して過ごし、楽しいと思える毎日を送れるよう誠心誠意努めていきます。宜しくお願い致します。



▲竹内建設様よりひな祭りに向けた菓子贈呈

◆お知らせ◆

四月に開催予定だった施設親善球技大会と、五月に開催予定だった鹿児島県障害者スポーツ大会はコロナウィルス感染拡大予防の為、中止となりました。

職員

川島 里菜  
藏前 美樹  
三輪 優子  
乙須 恒平  
池田 俊彦  
小川 淳  
玉利 直喜

【令和2年度  
広報委員会】

(藤崎)

桜が爛漫と咲き誇る中、新年度が始まり、利用者・職員それぞれの目標に向かって気持ちを新たにスタートしました。「季刊春号」が出来上がり、これからも様々な表情・出来事をお届けできるように取り組んで参ります。

編集後記

